

おおくら 議会だより



行ったことありますか？
(眺望の森湯の台から鳥海山方面)

もくじ

巻頭特集	2～3P
9月定例会	4～6P
一般質問	7～12P
編集部特集（教育研究センター）	13P
そうだったの！村議会	14P

風水にふれる里
第 **113** 号
2017.秋

発行／
〒996-0212 山形県最上郡大蔵村大字清水2528番地
大蔵村議会 0233-75-2111
編集／議会広報調査特別委員会 年4回発行
印刷／共栄印刷株式会社

巻頭特集

「あの時」そして「これから」

大蔵村の公共の施設運営について、当時を振り返りながら、これからのことを考えていきます。

「第二回目は」

「ふるさと味来館」と《四ヶ村の棚田》

あの時

「地域の活性化を
合言葉に」

国（旧自治省）の「若者定住促進等緊急プロジェクト」の指定を受け、地場産業の振興、地域間の交流、情報交換の拠点を目的に、平成9年10月にオープンした「ふるさと味来館」。総事業費4・4億円余。手打ちそばの提供は村民の皆さんよくご存じの通り。他に、50畳を超える和室の大広間や会議室。地域の情報や意見交換に便利な談話室

そして今

観光客がどこの施設でもにぎわった平成15年頃までと比べればだいぶ少なくはなったとは言え、国道沿いでもない山間の地に、8千人から1万人の人が毎年訪れています。地元従業員の素朴で温かいもてなしと、打ちたてそばは評価が高く、村内外から定期的に訪れる方が多いのが特徴。村内の各種団体の利用も多く、会議と食事が一緒にできるのでとても便利との評価。

これから

四ヶ村地区の中心に位置するこの施設。「四ヶ村の棚田」を訪れる方々はもちろん、肘折温泉を起点にした観光客の利用も多く、夏に開催される「棚田ほたる火コンサート」の中核として、無くてはならない施設と言えます。

地域の様々な活動の拠点としての機能も合わせ、これからも長く訪れる方々に満足してもらえよう、さらに充実させていくべきと考えています。まずは村民の皆様気軽に利用していただくことが一番ですね。ご意見、ご提案をお寄せください。



8月のほたる火コンサート



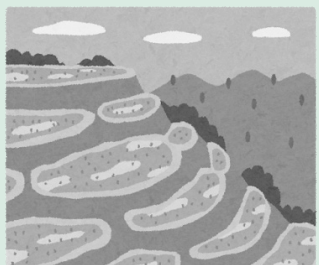
そば打ち体験



大広間での会食

日本でっかい、四ヶ村の棚田

「棚田百選」とは、平成11年に農水省が全国117市町村から、134地区の素晴らしい景観の棚田を選定したもの。その百選の棚田の中でも、一枚の他の大きさと全体の面積で日本一のスケールなのが「四ヶ村の棚田」。小さい（かわいい）規模の棚田に対し、住民の暮らしそのものに直結する120haを超える面積。すべての棚田に大型機械が。まさに日本一！



館内に毎年飾るみづきづけ



全国 棚田サミット

2020年、そう、東京オリンピック開催の年に、この「四ヶ村の棚田」を中心に『第26回全国棚田(千枚田)サミット』の開催を決定。

国土の保全や生物多様性をはじめ、棚田の多面的機能、農村と都市との交流、素晴らしい景観の継承等、様々なテーマで意見が交わされる…

全国の棚田に関わるたくさんの人達が、この大蔵村に集うのです。

オリンピックと棚田サミット。とても楽しい年になりそうですね！

平成28年度 決算、可決認定

農産物加工場建設、水力発電事業前進！

平成28年度決算審査を中心とする9月定例会が、9月5日から8日の4日間の会期で行われ、平成28年度の一般会計・特別会計（8会計）の決算審査の他、平成29年度専決処分予算、補正予算、教育委員の任命等の議案を可決・認定。議案審議に先立ち5名の一般質問が行われ、執行部と活発な議論を交えました。

専決処分

●平成29年度補正（一般会計）
「民有林道災害復旧費」

平成28年度決算

●一般会計の他、8特別会計
「決算審査を通して可決」

平成29年度補正予算

●一般会計の他、3特別会計を審査
「地方交付税や国庫補助金の確定。過疎債の決定、事業の確定等。」

陳情の審査

●全国森林環境税の創設に関する陳情を審査
「国に意見書の提出決定」

人事案件

●教育委員会委員を任命しました。
☆林 文枝氏（塩・再任）

問 固定資産税のうち収入未済になる内訳は？

答 法に5年の時効制度がある。又、住所不明の者や生活が困窮で支払いが出来ない者等

歳出

問 ふるさと人材育成研修事業の内容は？

答 京都府と島根県で研修した。5名の参加があった。

問 結婚相談所の経過は？

答 一年を通して活動しており、相談者は男性21名、女性14名、その他見合いが10件あった。

問 マイナンバーカードの申請者は何名いるか。

答 全件数で318件、その内実際交付したのは272件。

問 資格取得補助金の実績は？

答 法律の改正により、大型農機等を運転する大型特殊免許、トラクター等の牽引免許取得に対しての申請が主。71件分の補助をしている。その他に、クレーンやフォークリフト等もある。

問 現代版湯治場創生事業とは。

答 肘折温泉の湯治の魅力・誘客・地震や災害の際、一時的な避難場所にする等のパンフレットを作成し、JRや公共施設、仙台圏などに配布している。

問 「ひじおりの灯」事業費補助金とは。

答 主に灯籠の制作で、現在30基ほど有り、毎年7基ほど制作している。この事業には温泉組合、芸工大が取り組んでいる。

特別会計

国民健康保険

問 歳入と歳出差額が1,700万円あるが、この分を被保険者に還元できないのか。また、今後保険料が上がることはないのか。

答 来年から山形県一本化になるが保険税等は現在調整中。村は、高齢者や所得の高い被保険者が多いため、保険料が上がる場合も予想される。

平成28年度決算審査 特別委員会

一般会計

歳入
問 入湯税の課税人数の基
本は？

答 一泊について一人と数える。

公共下水道事業

問 加入率は何%か。また、加入率アップへの手立て、利用者の苦情などはないか。

答 加入率は全体で80・5%。住宅リフォーム事業と併せての整備をお願いしている。また、臭いやその他の苦情はない。

へき地診療所

問 医療費収入が予算より600万円減少しているがその要因は。

答 医療改革で薬の処方外注になり、また高齢者や軽症患者には薬の長期投与を実施しており、通院回数が減ったことも収入減の要因になっている。

問 歯科の訪問診療はどうなっているか。

答 翠明荘で24名の治療を実施している。その他2名の在宅者に対して治療を実施している。

問 今年から、ふるさと納税の取り扱い業務をふるさと公社に委託することになったが、内容は？

答 寄付金額の5%を手数料として払う。また、郵送料は村で負担。

介護保険

問 保険料の納付額が6700万円余り。今後の保険料の方向性は？

答 保険給付費が右肩上がりであり、現在30年度以降の調整を行っているが、上げざるを得ない状況。



ここが知りたい

村政を問う

一般質問
9月
定例議会



9月4日から大蔵村営バス、肘折ゆけむりライン、おおくらくん1号、2号が本格始動しました。
(写真は9月4日の出発式)

一般質問とは？

村政全般に対し議員が質問し、意見を述べ村政をただしていくもので、大蔵村では1議員の持ち時間が45分です。

5議員が一般質問

8P

佐藤 雅之 議員

○「村民目安箱」の設置を！
○住民目線で高い国民健康保険税の引き下げを！

11P

早坂 民奈 議員

○新庄―肘折線の村営バス運行時刻の再考を！

9P

加藤 忠己 議員

○(白須賀・新墓)墓地道路整備の考えは？

12P

八鍬 信一 議員

○初期消火活動のあり方は？

10P

長南 正一 議員

○(大蔵小中学校)校旗の新調を期待する

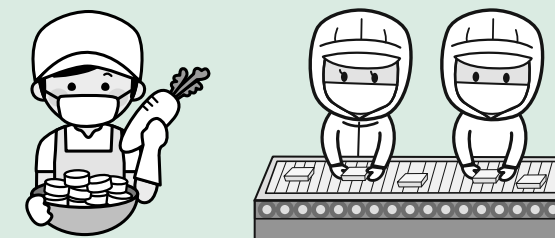


平成29年度補正予算

農産物加工場関連予算確定、 工事着工～来春操業へ

平成29年度補正予算

	補正額	総 額	主な補正内容
① 一般会計	4800万円	42億 570万円	地方交付税の確定、地方債の変更等
② 国保会計	▲480万円	5億3780万円	事業費の確定に伴うもの
③ 簡易水道	550万円	3億 883万円	工事費の増額
④ 介護保険	1368万円	4億1142万円	事業費の確定に伴うもの



「全国森林環境税の創設に関する意見書提出」

に関する陳情を採択

陳 情 者 全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳(新潟県村上市)

主な内容 【市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源を充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税の創設に関し、早期導入を求める】

意見書の提出先 内閣総理大臣他5関係大臣、衆参両院議長

「訂正」

前回、おおくら議会だより第112号3ページ掲載の表、注釈に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。①肘折振興(株)は、肘折温泉郷振興(株)へ、②「当初は第3セクター、現在は指定管理者制で運営を公募…」とあるところ、現在も第3セクターであるため、「当初は」との文言を削除します。



佐藤 雅之 議員

私に報告するよう指導している。

また、地区代表の力は大変大きい。地域の課題を拾い上げ、行政と地域コミュニティのパイプ役となっていて非常に心強い。

問2 村政座談会での意見や地区代表らの役割を否定するものではない。しかし、様々な事情で「公の場」に出て来られない人や周囲に遠慮して思っていることをなかなか言い出せない村民

がいるのも事実。そういった意見にも耳を傾けることができる制度を作るべき。

「村民目安箱」の設置を！

村長 目安箱ではなく、「直接対話」で

問1 村の政策づくりや日常の行政サービスについて、行政には「説明責任」がある。議会を通じて住民への説明責任を果たしているが、議会制度には様々な制約もある。議会制度を補完する観点から、住民の意見を日常的に受け付け、理由を付して行政が何らかの回答をし、それを公開する「住民目安箱」（仮称）の設置を提案したい。また、匿名の意見等も一定の条件のもとに原則公開としてはどうか。

答1 村政運営の基本姿勢は、一貫して「直接対話による住民総参加の村政」を掲げてきた。本音で語り合うことを基本として、村民の意見や提言を村づくりのベースとしてきた。各地区で村政座談会を開催し皆様の考えを賜っている。

「村民目安箱の設置を」との提案だが、今の所設置は必要ないと考える。

日頃から職員には電話や窓口での相談は、村民の側に立って懇切丁寧に対応し、

住民目線で高い国民健康保険引き下げを！

村長 国や県からの財政支援の拡充をさらに強く要望する

問 来年度から国民健康保険制度は大きく変わり運営主は山形県になる。現在でも納税者である住民の重税感強い。家計の資金繰りを度外視した均等割りや平等割などがあり、住民の「支払い能力」との均衡を著しく欠いている。高齢化の中、医療費の財政状況が重視されるが、重税による地域経済へのマイナスの影響を緩和する視点や「自助努力」

に偏りすぎない、社会保障としての国保の機能にも注目し、値上げを抑える考えはあるか？

答 国保の財政運営及び事業運営の両面にわたる抜本的な改革が急務。現在も、保険料率の算定にあたっては、所得状況等も勘案している。

「低所得者」に加え「中間層」の国保税の負担緩和により、地域経済へのプラ

ス効果をもたらすとの視点は理解する。村民の「国保税額が高い」との声には切実な思いを感じる。しかし、現行制度上しかたがない。制度が抱える構造的な問題を解決するため改革が現在進められている。平成30年度から公費による財政支援の拡充も予定されている。医療費の適正化や保険料の収納率向上などが一層求められる。国、県の動向を踏まえ適切な税率設定、事業運営に努めたい。

国や県からの公費による財政支援の拡充についてもこれまで以上に強く要望していく。



加藤 忠己 議員

墓道路整備の考え方は？

村長 村の地域活性化補助金の活用も

問 白須賀地区の西側、翠明荘の裏側を通る国道458号線第3期区間、白須賀・上竹野地区の工事が現在行われている。

国道458号線工事にかかわる取り付け道路となっているため一般の車両は乗り入れができず、新しく墓を建てるのも困難な状況。

また、この道路は坂道で壁土のため雨が降れば道路の状態が非常に悪くなる。ここは「私道」ではあるが公共性が高い。将来のことを考え行政として整備することはできないか？

本来この区間の工事は、平成27年度が完成予定だった。しかし、軟弱地盤の改良工事と遺跡の発掘調査のため約4年間工事の遅れが生じている。県の説明では道路の供用開始は平成31年度となっている。

白須賀地区の墓地（新墓）に行く道路があるが、この

また、この道路は坂道で壁土のため雨が降れば道路の状態が非常に悪くなる。ここは「私道」ではあるが公共性が高い。将来のことを考え行政として整備することはできないか？

答 国道458号線第3期区間、白須賀・上竹野間は、当初の計画では平成27年度に事業が完了する予定であったが、大蔵橋側の盛土区間が最上川の沖積土で軟弱であったため地盤改良が必要であったことや、上竹野地区の埋蔵文化財発掘調査などから、平成31年度の完成予定となった。

については、当初から墓地道路の整備は計画されていないため、県からは良い回答を得ていない。

寺院が所有する墓地を村で整備することは困難。地元が生活道路と位置付けて大蔵村地域活性化推進事業補助金の活用についても再考してはどうか。

白須賀地区の墓地、通称「新墓」については、国道工事で現在「掘割」にしているため、車での乗り入れはできない状況で仮設の階段を設置している。仮設の階段については、設置してから既に3年を経過しており、「お墓を新設したい」といった相談も受けている。間もなく大蔵橋側の盛土工事が完了する。全ての盛土工事が完了した際は、現在の墓地道路に取り付けできるので、もうしばらく待ってほしい。

お墓に通じる道路の整備





長南 正一 議員

校旗の新調を期待する

村長 来年度に向け、村と教育委員会で検討

問1 小学校、中学校ともに、来年度で10年目を迎える。新調が必要と思うが、村長の考えはどうか。

答1 平成21年4月に小、中学校共に、村内1校としてスタートして以来、順調に学校運営が行われております。これも5年に及ぶ周到な検討、準備と共に、教職員のご努力と、保護者、地域の方々のご理解、協力によるものと感謝申し上げます。統合に向けては、児童・生徒の安全で安心な学校生活を送ることを第一に

考え、学校施設の充実、学習環境の整備、登下校時のスクールバス運行の拡充、制服、校歌は新しくしたが、校名、校章、校旗はそのま使用している。

校旗の新調ですが、現在の校旗は制作から、相当の年月が経過し、生地等の破損も著しくなっている。校旗は学校の象徴、誇りを示すものであり、児童生徒、教職員は勿論、村民全てが学校を支えあおうとする想いが深く込められている。こうした意味合いから、来

問2 新調の時期、方向は？
答2 具体的なことは、教育委員会と検討してゆく。新調するにあたり、期間は必要である。又お披露目は全校、保護者、地域の方々が参集する時期にしたい。



大蔵小学校 校旗



大蔵中学校 校旗



早坂 民奈 議員

新庄―肘折線のバス運行時刻の再考を

村長 利用者の声に応えて行く

問1 利用者からは運賃も安く、ドライバーもやさしいと概ね好評を得ている。反面、運行時刻が利用しにくいとの声もある。例えば、JRの連絡が悪い。身近な役場、新庄地区だけが乗車の目的ではなく、山形方面の学校、病院、研修等、多種にわたり有る。肘折行き最終が18時では通学に早すぎる。以前20時の清水行きがあり、便利であった。利用状況も微増との報告を受けたが、利用者側に立った

運行時刻を把握しているのか。交通弱者だけでなく、利便性のある運行時刻で利用者を増やすためにも、時刻の再考を考えてはどうか。
答1 「肘折温泉―新庄」線は事故もなく順調に運行している。現行の山交バスの便数を確保しながら、生活路線としての重要性和肘折温泉へのアクセスの向上性を考慮したダイヤを組んでいる。朝の2便と夕方1便は通学、通勤、保育所の通園を考慮した。日中

は、新幹線や仙台行きバスと接続する。ダイヤの決定は、保育所、診療所等の利用状況、肘折地区の要望等、調整を図りながら、村の地域公共交通会議に諮り、意見を踏まえて決めた。不具合が見えて来たのであれば、村民が利用しやすい体系に微調整しながら改正することも必要。しかし、何分か早めれば、既利用者の生活スタイルにも影響を及ぼしかねず、どちらのニーズに合わせるか難しい。利用者の混乱を招かぬよう、従来の時刻にした。時刻に限らず様々な利用者の声に応えてこそが村営バスの大切な使命でもある。これから、バス利用推進委員会、村地域公共交通会議に諮りながら、見直しや工夫を重ね、利便性を高めながら利用者の拡大、福祉の向上に努めてまいります。

問2 山形の病院に通院している方が、朝早い電車に数分で間に合わない。研修、会議等でも同じである。運転も出来ず、人に頼むしかないが、朝早いので頼み難い。

答2 数分でも、移動、年齢を考慮すれば10分以上早くなる。既利用者を考える」と難しい。



村バスを利用する園児



一般質問



一般質問



八 鍬 信 一 議員

初期消火活動のあり方は？

村長 機能別消防団の新規創設検討

問1 8月8日発生した滝の沢地区の火災については、発生時に地元の団員が揃わなくて消火活動が遅れたとの話を聞いている。

私も、防災無線とメール通知によりすぐ現場に駆け付けたが、2階部分は完全に焼け落ち、初期消火がもつと早く行われていれば全焼しなくて済んだのではないかと思われた。

近年、団員のほとんどは村外の会社勤めが多く集合人員が揃わず、消火活動の定員に満たないことから出動も遅れてしまう傾向にある。規定では、4名の団員が揃わないと出動できないことになっているが、2・3人集まれば出動し、他分団員と連携で消火活動をすることはできないのか。

答1 積載車の出動については、消防団幹部会で検討しており4名が基本人員ではあるが「分団長判断で揃わなくても出動できることを確認した」との報告を受けている。

また、常備消防のような体制は確保できないが、自

治消防が担う重要性を認識し、団員確保と併せ機能別消防団の創設検討と、消防団活動の更なる強化に努力して行きたい。

問2 分団長判断で出動できるとのことだが、団員は周知していないとの話も聞いているが。

予備消防団の中には消防OBや経験者も多く、ポンプ操作については何ら問題ないはずで、緊急時の大きな戦力になると思うが。

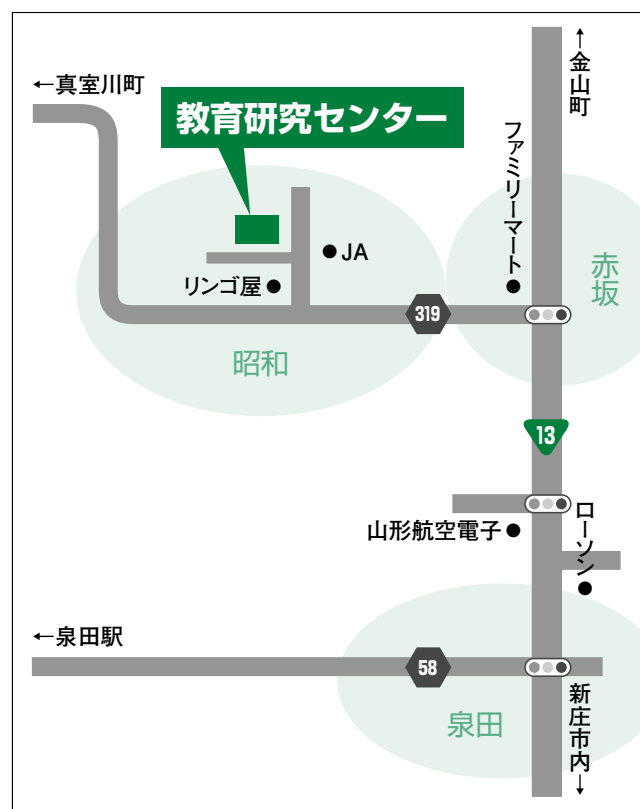
答2 出動要項についてはポンプ庫に紙面で掲示しているが、今後、さらに徹底したい。

予備消防団は正規の消防団と災害補償規定の違いから、消火器や消火栓による初期消火活動しかできないとされている。

今後、機能別消防団の設置を検討し、ポンプによる消火活動を強化していきたい。



防災訓練放水



プラネタリウムが見れるところ！

教育研究センター

編集部特集
「最上広域市町村圏事務組合」の事業紹介⑤

開所から45年

昭和47年に新庄市千門町に開所し、プラネタリウムの設置運営の他「最上の子供たち」の学力向上に貢献。平成27年に新庄市昭和地区の旧昭和小学校を改築整備し移転。大蔵からは遠くなりましたが、烏海山や神室連峰がよく見える、素晴らしい景観に囲まれた所です。6名の職員で運営しています。

「教育研究の拠点」主な事業内容

☆理科教育

教員向けの理科講座を開催。理科器材の貸出や教員への授業改善の指導助言も。

☆算数・数学教育

平成28年より、算数・数学の授業改善のために学校を訪問し指導助言を実施。子供たちに、今一番大切な教科の支援を行っています。

☆科学教育

「最上少年少女発明クラブ」「おもしろ科学体験」「わくわく科学出前教室」等、子どもの科学する心を育む活動を展開。

☆天文教育

皆さんご存知の「プラネタリウム」。子供たちの学習の他に一般公開や観望会も定期的で開催。ぜひご覧あれ。



そうだったの！ 村議会

村議会の紹介コーナー

No.9

今回は「議会の存在意義」

村議会 → 村総会？

大蔵村議会の次期改選は平成31年4月。現在は10名の定数ですが、定数削減や議員報酬削減を考えるべきとの意見もいただき、検討を重ねているところです。

今年の春、議員のなり手不足に悩む高知県大川村で『村議会』を廃止して「町村総会」設置を検討するとの報道があり、改めて「議会とは？」と考えています。

議会が年間を通じて審議する、予算・決算、条例の改正、事業の可否、人事案件等のすべてを「議会」に代わり村民が参加する「町村総会」で審議するという話です。（町村総会の開催は現段階では困難との総務省見解）

人口400人の大川村と単純に比較できませんが、「議員のなり手不足」＝「議会の消滅」という問題は他人事と言えず、「定数や報酬の削減」を考える前に、「議会の存在意義」そのものを改めて検討しなければと考えています。皆様のご意見をお聞かせください。



高知県大川村

東西約16キロ、南北約9キロの険しい山地に16の集落が点在。1960年に4,100人だった村の人口が、四国最大規模の早明浦ダムが建設され中心集落が水没。その後主産業の鉱山も閉山し衰退が加速。今年4月で人口約400人。

2003年の合併構想は、隣町が反対多数で頓挫。

現在の議員数6人、平均年齢は約71歳。村の予算は約20億、村職員は21名。

今年も【議会報告会】を開催します 平成29年11月15日～17日を予定。ぜひご参加を！

詳しくは、地区代表を通じてお知らせいたします。

後書き

新庄市の農業大学校が農林大学校へ変わって2年目。

私が生業としている林地に林業学科の2年生が授業に訪れること、今年3回。前日から準備し15名の学生一人一人に機械の操作を指導。去年のあどけない表情とは別の大人の雰囲気。すでに就職先内定の学生もいて、意気込みが違う。林業衰退と言われて久しい林地の空間に若い声がこだまする。若い広場だ。赤坂のすすり亭の裏の広場だ。

高性能林業機械のおかげで、大変な山の作業も大きく様変わり。機械を自在に操作する若い世代が、これから知識と経験を積み林業の中心になることを想像すると、うれしくてたまらない。

指導に熱が入りすぎ、最後は声がかすれてぐったり。こんなに大変で楽しい思いは初めてのようながんばれ、若者

(矢口 智 記)

議会広報調査 特別委員会

委員長	矢口 智
委員長	早坂 民奈
委員	佐藤 雅之
委員	佐藤 勝